

日本実験力学会 2006 年度年次講演会 開催・講演募集案内

主催 日本実験力学会

協賛 (予定): 中部大学先進計測センター, 日本非破壊検査協会, 日本材料学会, 精密工学会, 土木学会, 応用物理学会, 日本航空宇宙学会, 日本機械学会, 日本材料科学会, 日本高圧力学会, 日本材料試験技術協会, 日本材料強度学会, 高分子学会, 日本金属学会, 日本補綴歯科学会, 日本口腔インプラント学会, 日本顎咬合学会, 計測自動制御学会, 日本伝熱学会, 日本流体力学会, 日本複合材料学会, 日本建築学会, 日本造船学会, 日本混相流学会, 日本トライボロジー学会, 日本電子技術産業協会, SEM, ACEM

開催日 2006年3月13日(月), 14日(火), 15日(水)

会場 中部大学

〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1200

電話 0568-51-1111(代)

参加登録費:

- | | |
|-------------------|----------|
| (a) 正会員 (協賛学会含む) | 8,000 円 |
| (b) 学生会員 (協賛学会含む) | 2,000 円 |
| (c) 会員外 | 18,000 円 |
| (d) 会員外学生 | 4,000 円 |

参加費は当日会場にてお支払い下さい。

参加費には講演論文集を含みます。

講演論文集のみの販売も致します (1冊 5,000 円)。

学会行事

学術講演会、企業展示: 3月13日(月), 14日(火), 15日(水)

総会、学会賞表彰、特別講演: 3月14日(火)

懇親会:

日時: 3月14日 (木)

会場: スチューデントホール(キャンパスプラザ3階)

会費: 一般 4,000 円, 学生 2,000 円

学術講演会:

講演演題募集

1. 実験力学分野全般について, 幅広く講演を募集します。
2. 申込締切日 2005年12月16日(金)「期日厳守でお願いします」
3. 申込方法 学会ホームページからお申し込み下さい。
4. 採否通知 講演の採否については, 1月中旬までに代表者宛に E-mail にて通知いたします。
5. 原稿執筆 A4判用紙 2~6 ページ。日本実験力学学会講演論文集用原稿の書き方を参照して下さい。原稿の書き方は第4巻1号および学会ホームページに掲載しています。
6. 原稿提出締切日 2006年1月13日(金)(必着)

7. 募集テーマ

• オーガナイズドセッション:

- (1) 光学的手法の普及, 実用化および標準化
- (2) 破壊力学
- (3) 材料と実験力学
- (4) バイオメカニクス
- (5) 土木工学および建築
- (6) 流体可視化
- (7) 知的複合材料
- (8) 赤外線サーモグラフィの進歩と科学技術への応用
- (9) 画像処理応用
- (10) 非破壊評価
- (11) 衝撃工学

• 一般セッション: 実験力学分野全般

その他

1. 講演者は会員(協賛学会含む)であることが必要です。
2. 発表時間は1件20分(発表15分, 質疑5分)です。
3. 使用言語は日本語または英語です。
4. 会場では, 液晶プロジェクター, OHP を使用できます。ただし, ノート PC は各自でご持参下さい。
5. 日本実験力学学会会員で 35 歳以下の講演者は, 優秀講演表彰の対象となります。一般 1 名, 学生 2 名の表彰【副賞(林賞 5,000 円相当)】を予定しています。
6. 最新情報については, 学会ホームページでお知らせしますので, ご確認下さい。

学会ホームページ <http://jsem.jp/>

組織: 日本実験力学学会 2006 年度年次講演会実行委員会

実行委員長: 加藤 章 (中部大)

実行委員: 長谷川正義(中部大), 水谷秀行(中部大), 佐伯彦彦(中部大), 十河拓也(中部大), 貞本 晃(中部大), 平沢太郎(中部大), 豊岡 了(埼玉大)

重要な日程

講演申込締切 2005年12月16日(金)「期日厳守でお願いします」



原稿提出締切 2006年1月13日(金)

問い合わせ先

〒487-8501
愛知県春日井市松本町1200
中部大学工学部機械工学科 加藤章
TEL : 0568-51-9385, FAX : 0568-51-1194
E-mail : katoa@isc.chubu.ac.jp

- JR 中央本線名古屋駅_高蔵寺駅 (24分~、快速も停車します) 下車、北口8番のりばより名鉄バス「中部大学前」行に乗車(10分)
- JR 中央線、神領駅(快速は止りません)より、スクールバスに乗車も可能です。
- 東名高速道路春日井I.C.より5分

宿泊：ホテルの情報についてはホームページにてお知らせします。JR 中央線沿線に宿泊されると、便利です。

[中部大学への交通案内]

<http://www.chubu.ac.jp/>をご参照ください。

交通所要時間

JR 中央線継由

